

星野天知 （海防） 評論家、書道研究家。文久二年一月十日江戸生れ、昭和二年九月十七日歿（八三―一九五〇）。本名慎之輔、幼名新之助。

筆名はれん、天地坊、天地痴史、天爲居士、天知子、天知翁、星廼舎、

星野天痴樵夫、暗光、暗光子、暗光廬主、眞心亭、眞心亭天地坊、眞

心亭、天地痴史、破蓮、破蓮坊、蓮花庵等。明治二十年キリヌト教受洗、

二十一年農科大学卒。明治女學校教員の傍ら、翌年雑誌『女學生』を

創刊主宰した他『女學雜誌』の執筆。二十六年井村透谷等と『文學界』

を創刊、編輯人とする。後年書道研究に専心。

編著書、井村透谷遺稿『透谷全集』（島崎藤村、平田亮木、戸川秋骨）共編、明治二十五年十

月一日文友館藏版、文武堂）、『黙歩七十年』（昭和十二年十月十一

日聖文閣）等。